



空に月、地には夢

ろうそくのほのかなあかりが神社の境内を幻想的に浮かび上がらせる「しおがまさま神々の月灯り」。舞殿では、雅楽などが演奏され、表坂の下では、ろうそくで「夢」の文字が描かれました

(9月29日 志波彦神社・鹽竈神社)



おいしいものがいっぱい!!

マグロカマト口焼きや鉄火巻き体験、サンマのつかみどりなど、魚のおいしさ盛りだくさんの「どつと祭」。大勢の人が訪れ、塩釜ならではの味を満喫していました (10月14日 塩釜水産物仲卸市場)



ねんりんピック開催

「第25回全国健康福祉祭（ねんりんピック）宮城・仙台大会」へご臨席された常陸宮さまご夫妻が、被災地の復興の様子をご観察になるため、みなと・復興市場にお立ち寄りになりました。

また、塩釜市は「俳句大会」の会場として大勢の人を迎えてなしました

(10月14日 みなと・復興市場、ホテルグランドパレス塩釜)



クラウン（道化師）がやってきた！

昨年愛知県碧南市から派遣職員として勤務いただいた藤浦伸介さんは、滞在中に趣味で道化師として活動していました。今回、再びボランティアで市内の保育所や幼稚園などを訪問し、子どもたちに楽しいひとときを提供してくれました (10月12日 清水沢保育所)



須坂市と災害時相互応援協定を締結しました

長野県須坂市からは、職員派遣や支援物資の提供など、多くの支援をいただいています。今回、須坂市と塩釜市で、災害時に物資や人員などを支援する、相互応援協定を結ぶことになりました。

締結式には、りんご「ふじ」や「カンナの球根」を提供いただいた仮設住宅に暮らす方々や、小学校同士で交流のある第三小学校の卒業生も参加し、須坂市からの支援に対して感謝を示し、花束やかまぼこなどを贈呈しました (10月15日 市役所)



マッサージでリラックス

「高齢者まつり」では、ステージショーやマッサージコーナー、お茶席などが用意され、参加した方がたが楽しんでいました (9月17日 塩釜ガス体育館)